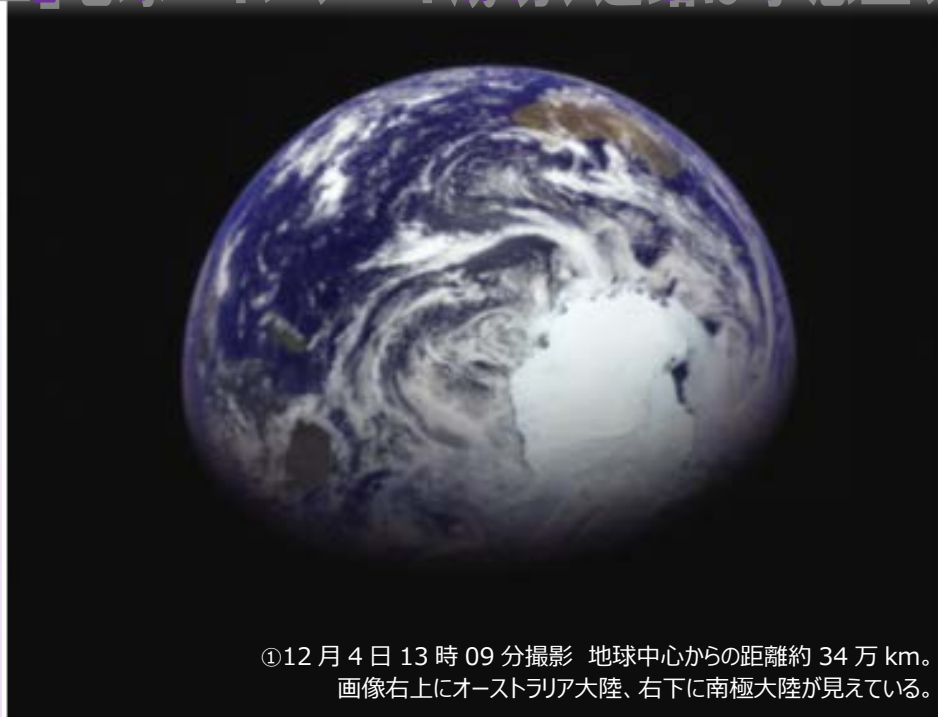


「それでは地球の皆さん、行って参ります」

「はやぶさ2」地球スイングバイ成功、進路は小惑星リュウグウ!



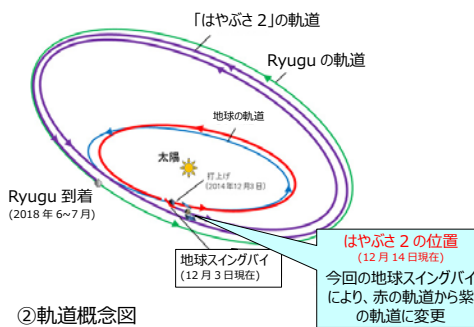
①12月4日13時09分撮影 地球中心からの距離約34万km。画像右上にオーストラリア大陸、右下に南極大陸が見えている。

地球から約415万km離れて、太陽の重力の影響でさらに加速中(12月14日0時時点)

JAXAは、12月3日の夕方から夜にかけて地球スイングバイを実施した小惑星探査機「はやぶさ2」の計測と計算を行った結果、軌道は約80°曲がり、スピードは秒速約1.6km上がって秒速約31.9km(太陽に対する速度)となり、目標としていた軌道上を順調に航行していることを確認したと発表しました。

「はやぶさ2」は地球スイングバイ後に、望遠の光学航法カメラ(ONC-T)で地球の撮影に成功しました。画面右上にオーストラリア大陸、右下に南極大陸が見えています。南極には夏に日が当たらず、また、ひまわりなどの気象衛星では南極点付近を撮影することは難しいので、今回は貴重な写真を撮ることができました。

「はやぶさ2」の軌道



②軌道概念図

2014年12月3日 打ち上げ

→打ち上げ後は、地球に近い軌道を描いて太陽を1周し、約1年後に地球の近くに戻ってきます。

2015年12月3日 地球スイングバイ

→スイングバイ後は小惑星 Ryugu(リュウグウ)の軌道に近い軌道に入り、太陽を約2周したあと、2018年夏頃にリュウグウに到着します。

2018年初夏 小惑星リュウグウに到着

2020年末 地球に帰還

津田プロジェクトマネージャよりみなさまへ

「すべての関係者の皆様、運用を見守っていただいた皆様に、感謝申し上げます。「はやぶさ2」に携わるメンバー全員力を合わせ、挑戦の航行を続けます。小惑星探査機「はやぶさ2」はスイングバイにより軌道エネルギーを獲得し、これより地球を離れます。進路「Ryugu(リュウグウ)」。それでは地球の皆さん、行って参ります。」



さらに詳しく知りたい方はコチラ



JAXA はやぶさ2プロジェクト
<http://www.hayabusa2.jaxa.jp/>